



流防協だより

令和6年1月
第61号

一般社団法人

発行：千葉県流通商防犯協力会

千葉市中央区中央3-4-8 コーノビル7F
TEL.043-224-0893 FAX.043-224-2241
HP <http://www.cppd.jp/>

当法人は、各会員の相互扶助の精神に基づき、団結して防犯対策及び暴力団排除活動並びにパチンコ賞品の合法、適正な流通を推進することにより、会員の健全な経営活動を促進し、かつ、その地位の向上を期することを目的とする。

令和6年 年頭ご挨拶



一般社団法人 千葉県流通商防犯協力会

理事長 内田 勝久



新年明けましておめでとうございます。会員の皆様方には、ご家族ともどもご健勝で輝かしい新年を迎えられましたことと心からお慶びを申し上げます。

また、昨年中、当協力会に賜りました多大なるご支援ご協力に対しまして衷心より御礼を申し上げます。

昨年は、当協力会にとっては、節目の設立30周年の年でありました。

この間、関係機関・団体の皆様からの温かい御支援・御協力をいただきながら、取り組むべき課題に対して着実に推進し、業界及び協会の発展のため、寄与してまいりました。会員の皆様には心底から感謝申し上げます。

そのような中、昨年を振り返ってみますと、海外では、一昨年来からのロシアによるウクライナ侵攻、また、10月にはイスラエルとハマスの間のガザ地区における衝突等世界の各地で政情不安が続いております。これらの国際情勢は国内においても、大きな影を落とし、円安基調と相まってガソリンを始め、輸入商品の高騰から一般生活用品、食料品の値上がり等個人消費の低下が認められました。

しかし、5月には新型コロナが感染症法上2類から5類に移行し、いわゆるwithコロナからafterコロナとなり、徐々にインバウンドマーケティングの拡大やレジャー活動の活発化等緩やかではありますが、明るい兆しも見られるところです。

遊技業界ではafterコロナ後の昨年7月におけるホールの売上額は、人気機種を導入と相まって、前年同月比8.7%増と13か月連続増加をしました。

特に、2022年11月に導入されたスマートパチスロが好調で、若者層を中心とした客層が増加しています。しかしながら、コロナ禍前の2019年の同月と比較すると、18.7%減少しており、依然としてコロナ禍前の水準まで回復はしておらず、厳しい状況は続いております。

また、4月には、全国の間屋や賞品買取業者で組織する「全国流通商団体研究会」から「一般社団法人全国流通商適正化協会」が発足し、40都道府県17団体、40商社が加入し、当協力会も加入したところです。全国組織となったことで、組織体系的なものとなり、ホール等の全国組織との協議や意見交換が確実にでき、国を始めとする各種関係機関へも意見要望が積極的に行え、業界全体の活性化、その強化が図られたところです。

昨年10月からは、「インボイス制度」の開始や本年1月からは、「改正電子帳簿保存法」の施行等業界のみならず、国内全般の事業者に多くの影響を与える法改正が行われ、その適正な対応に追われてきたところです。今後もその適正な運用に努め、健全化をより一層推進して行く必要があると考えております。

ご協力よろしくお願いたします。

一方、設立以来取り組んでまいりました、「防犯対策」、「暴力団排除活動」及び「社会貢献による地位向上」については、歴代役員及び会員皆様のご尽力とご協力により、着実にその成果を上げてきたところであり、引き続き各種施策を推し進めなければならないと考えております。

まず、防犯対策についてであります。昨年11月柏市内の賞品買取所に対する強盗未遂事件が1件発生いたしました。

会員の皆様には、引き続き、賞品買取所の従業員への注意喚起（閉店時や事務所出入り時）を図るとともに、防犯カメラや防犯ブザー等の活用を図るなど、防犯対策に努めていただくようお願い致します。

次に、暴力団排除活動についてであります。昨年1年間において、当協力会会員に対する暴力団の関与は認められませんでした。しかし、afterコロナ後、風俗店や飲食店の経営状況回復とともに、みかじめ料徴取の再燃が予想されます。これは、遊技業界も同様でそのターゲットとならぬよう、常にコンプライアンス意識を高めるとともに、暴排活動

を浸透させ、明るい社会生活の実現に向けて努力しましょう。

次に、社会貢献による地位向上についてであります。

当協力会が行っている自治体、社会福祉団体等に対する支援等の社会貢献につきましては、昨年11月14日、千葉県社会福祉協議会から同会会長感謝状をはじめ、11月21日には千葉県婦性会から法務大臣感謝状を受賞しました。

このことは、当協力会の長年の取り組みが多数の感謝状受賞に結び付いたものであり、確実に社会的地位の向上に繋がっていると考えております。

会員皆様のより一層のご理解とご協力を賜り、本年も、引き続き地域防犯活動、福祉活動等への貢献を通じて地位向上に努めてまいりたいと考えております。

最後となりましたが、本年は冒頭に触れましたとおり当業界を取り巻く環境は年々厳しさを増しているものと認識しておりますが、当協力会会員が一致団結してこの難局を乗り越え、更なる発展に結びつけることができるよう心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

謹賀新年

令和6年 元旦

一般社団法人 千葉県流通商防犯協力会

理事長 内田 勝久

副理事長 堀田 豊展 副理事長 軍司 浩太郎

理事 首藤 紀子 理事 三井 敏彦

専務理事 酒井 義一 監事 清原 誠烈

事務局一同

各種表彰の受賞

法務大臣 感謝状 受賞



法務大臣感謝状を受ける内田理事長

当協力会の社会福祉活動に関し、更生保護法人千葉県帰性会から法務大臣感謝状が授与されました。

その他の表彰

※ 感謝状の受賞

次の2団体から感謝状を受賞しました。

- 社会福祉法人 千葉県社会福祉協議会
- 社会福祉法人 千葉いのちの電話



受賞した感謝状

令和5年中の社会貢献活動

当協力は、設立以来一貫して地域に根ざした社会貢献活動を続けております。

令和5年中、当協力は次の団体が推進している社会福祉活動、慈善事業等に対して支援を行いました。

- ★ 公益社団法人 千葉県防犯協会
- ★ 公益財団法人 千葉県暴力団追放県民会議
- ★ 公益財団法人 千葉日報福祉事業団
- ★ 公益財団法人 千葉県警察育英会
- ★ 更生保護法人 千葉県婦性会
- ★ 社会福祉法人 千葉県社会福祉協議会
- ★ 社会福祉法人 千葉いのちの電話
- ★ 公益社団法人 千葉犯罪被害者支援センター



公益財団法人千葉日報福祉事業団への寄付
(写真左側内田理事長、右側千葉日報中元社長)

設立30周年記念 事業親睦旅行

当協力の設立30周年を記念いたしまして、令和5年10月5日から同月6日までの一泊二日で、千葉県木更津市内にあります龍宮城スパホテル三日月に宿泊し懇親会を行い、二日目はゴルフと観光に分かれそれぞれ親睦を深めました。

